



福祉パル
第115号

社協 なかはら

SHAKYOU NAKAHARA

もくじ

新年のご挨拶	1面	障害者(児)リフレッシュ事業案内 ...	3面
表彰の報告	1面	インフォメーション	4面
災害ボランティアセンター活動報告	2面	ありがとう温かい心	4面
第23回なかはら福祉健康まつり報告	3面	福祉用具リサイクル	4面

発行所 社会福祉法人
川崎市中原区社会福祉協議会
川崎市中原区今井上町1-34
和田ビル1階福祉パルなかはら
Tel 722-5500 Fax 711-1260
発行人 青木 英光
編者 社協なかはら編集委員会

新年のご挨拶

川崎市中原区社会福祉協議会 会長 青木 英光



謹んで新年のお喜びを申し上げます。
皆様には健やかに新春を
お迎えのことと存じます。

昨年は、特に台風十九号により川崎市内とりわけ中原区内で、大変な浸水被害が発生いたしました。川崎市社会福祉協議会では、被害の甚大さに鑑み、七区社協と協働し、迅速な対応により「川崎市災害ボランティアセンター」を設置し、直ちにボランティアの募集受付と派遣を開始しました。
犠牲になられた方とご遺族及び被害に遭われた方には、謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げます。

さて、川崎市が策定の「地域包括ケアシステム」の構築は、中原区では、社協（区社協・地区社協）が中心となつて、行政との協働事業により、地区毎に自主的に取り組んで頂いております。内容は、概ね「人生100年時代のライフスタイル」の構築として、「子どもから高齢者まで、誰もが自分らしく暮らしていると感じながら参加できるような新たな居場所づくり」を目指しています。更に、この「地ケア」と融合して、第三期地域福祉活動計画の実行にあたり、高齢者・障がい者福祉や子育て支援等の「地域福祉活動」を中心に積極的に推進いたしました。
今後も、区民一人ひとりが住み慣れた地域で助け合い、支え合いにより、安心して暮らし続けられる地域社会づくりに努めて参ります。
何卒、皆様の格別なご支援とご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和元年度各種表彰・感謝の報告（敬称略・順不同）

令和元年度中原区社会福祉協議会会長

表彰状・感謝状贈呈式開催

令和元年11月17日に開催された「第23回なかはら福祉健康まつり」において、令和元年度の中原区社協会長表彰状・感謝状の贈呈式を行ないました。今年度の受賞者・団体はつぎの方々です。

- 手話サークル「かけはし」
- 川崎美年ボランティアの会
- 朗読ボランティアグループかざぐるま
- かながわカウンセリング研究会
- 大塚 敬二



表彰式の様子

第57回 川崎市社会福祉大会

◆川崎市長表彰

- 社会福祉団体役員
春日 武司（住吉地区社協）
- ボランティア活動等
ボランティアグループひまわりの会

◆川崎市社協会長表彰・感謝

- 地域福祉活動への貢献者
安藤 義弘（小杉地区社協）
仁上 勝之（住吉地区社協）
内藤 廣一（大戸地区社協）
細野芳之助（丸子地区社協）

高橋新太郎（玉川地区社協）

- 継続寄付
神奈川県立新城高等学校
株式会社イトーヨーカドー労働組合武蔵小杉支部
- 多額寄付
東急リゾートサービス・石勝エクスティア共同事業体
川崎国際生田緑地ゴルフ場

神奈川県、全国社会福祉大会の表彰・感謝は4面に掲載

台風19号による被害と 川崎市災害ボランティアセンターの活動

令和元年10月12日に上陸した台風19号は東日本に記録的豪雨をもたらし、川崎市内でも中原区・高津区・多摩区などで床上浸水等の大きな被害を受けました。

川崎市社会福祉協議会では同月15日に災害ボランティアセンターを設置し、被災された方の要請に基づき、多くのボランティアの協力のもと、活動を行いました。

台風19号の被害を受け10月15日に開設された「川崎市災害ボランティアセンター」では、延べ1,300人を超えるボランティアの皆さまにご協力いただき、被災された方からの依頼約300件に対応してきました。

中原区内では、家屋の半壊、一部破損、床上浸水、床下浸水など1,000件を超える被害がありました。

特に被害の大きかった上丸子山王町や宮内地区、下沼部地区などから200件を超えるボランティア依頼があり、家具・家財の運び出し、泥だし、家屋内外の清掃・洗浄、片付けなどに大変多くのボランティアの皆様のご協力をいただきました。

また、川崎フロンターレや川崎地域連合、専修大学、市内企業など団体でのボランティア協力、川崎青年会議所や市内外の企業、ボランティア団体、社会福祉法人などから送迎車両や携帯電話の貸与など多くの資機材の支援をいただきました。大変ありがとうございました。

令和元年11月24日、ボランティア依頼が減少してきたことから、川崎市災害ボランティアセンターは閉所としました。

今後は、川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センターで、引き続き被災された方の相談をお受けいたします。ボランティアの皆さまのご協力を引き続きよろしくお願いいたします。



被害状況



災害ボランティアセンター



ボランティア活動の様子

Q&A

災害ボランティアセンターとは？

大規模災害等により主に被災した市区町村の社会福祉協議会や行政・ボランティア関係団体が協働して臨時開設・運営します。被災地の支援ニーズの把握・整理とともに、支援活動を希望する個人や団体の受け入れ調整やマッチング活動を行います。

災害ボランティアは、被災した地域や住民が、一日でも早く元の生活に戻ることができるようお手伝いをすることを目的とし、力仕事から事務作業、心のケアまで様々な活動があります。被災地の支援ニーズは災害の種類や時期により多岐に渡るため、災害ボランティアの活動内容も変わっていきます。

- ボランティア活動への参加を検討される際には、現地の災害ボランティアセンター等のホームページや直接の問合せにて最新情報をご確認ください。
- 被災地に行く前に最寄りの市・区社会福祉協議会でボランティア活動保険に加入してください。

【加入方法】 社協窓口で申込書を受取 ▶ 郵便局で保険料支払い ▶ 社協窓口で手続き

▶ 被災地でのボランティアについて詳しくは

被災地 ボランティア

検索

であい♥ふれあい♥ささえあい

第23回 なかはら福祉健康まつり

当日レポート

令和元年11月17日(日)開催



令和元年11月17日に第23回「なかはら福祉健康まつり」が中原区役所で開催されました。当日は、風もなく小春日和の天候も味方して大変な人出でした。

5階のメインステージでは10時からの式典に先立ち、手話サークル「かけはし」「なかま」による手話コーラスがあり、プログラムの中でも「手話ダンス」が披露されました。見る機会が少ないので大変感激。そのほかにも、朗読、体操、歌、太極拳、吹奏楽などがあって楽しませてもらいました。

また、5階の会場ではたくさんの団体が日頃の活動をパネルなど使い説明をしていました。食生活や健康について

の相談や、成年後見人制度の相談受付コーナーもあり分野も内容も盛りだくさんでした。

一番混み合っていたのは、区役所正面エリアの出店。自主製品・手作り作品・寄贈品の販売などのほか輪投げやミニゲームのコーナーもありました。お昼の時間帯は、うどん・フランクフルト・おしるこ・コーヒーの販売店の前には大勢の人たちが並んでいました。

スタンプラリーをして楽しみながら、福祉や障害や健康などについて考えた有意義な一日でした。

レポーター編集委員 田邊 達夫

中原区
社会福祉協議会主催

障害者(児)リフレッシュ事業 開催のご案内

- 対 象：①中原区内に在住・在学・在勤の障害者（児）
②障害者（児）に付き添う同伴者、介助者（最大2名まで）
上記①、②どちらかに該当する方200名
- 会 場：川崎市国際交流センターホール（川崎市中原区木月祇園町2-2）
- 日 時：令和2年2月23日（日・祝日）10：30～12：00
- 内 容：アルケミストさん（アーティスト）によるコンサート
- 参 加 費：300円 ※お弁当のお土産付き
- 必要事項：①参加者氏名②住所③電話番号
④区内在住、在学、在勤のうち該当するもの⑤障害者手帳等の種別
⑥車いすの利用有無⑦同伴者（最大2名）の氏名、続柄
- 申込期間：令和2年1月24日（金）必着までに郵送・FAX・電話にて。
※専用申込用紙は中原区社会福祉協議会ホームページからダウンロードできます。

【問合せ・申込先】 中原区社会福祉協議会 地域課
〒211-0067 中原区今井上町1-34 和田ビル1階
TEL 722-5500 FAX 711-1260





インフォメーション



中原老人福祉センターからのお知らせ



限界まで鍛える腹筋運動の様子

中原老人福祉センターは、川崎市内に住んでいる高齢者の生活や健康などに関する相談に応じるほか、憩いの場、健康増進・教養の向上の場またはレクリエーションの場として、それぞれの目的に合わせて利用できる施設です。

毎週土曜日、午前10時～、事前申し込み不要・当日参加自由の「みんなの体操広場」を実施しています。

ウォーミングアップでは笑いを誘う「方言ラジオ体操」を行い、中心となる体操は週替わりでの実施となります。柔軟体操と筋トレを行う「矢上先生のビデオ体操」や、ゴム製のボールを用いてレクリエーション要素の強い体操を行う「ガンバルーン体操」、筋トレ歴27年の職員の指導による「きつい筋トレ」などを実施しています。「きつい筋トレ」では、腕立て伏せや腹筋が1回もできなかった女性が2か月後にはできるようになるなど、体力のレベルに応じて鍛えることができます。

ぜひ、一度ご参加ください。

お問合せ 中原老人福祉センター(中原いきいきセンター) 住所：中原区井田3-16-2 TEL 777-6000/FAX 777-2833

参加費無料！
申込み不要！

子育てグループ知りたいな

～グループの紹介をします～ 開催のお知らせ

子育て中の親子を対象に、区内で活動している子育てグループの紹介を行います。当日は子育てグループに所属している方から個別に活動内容や雰囲気を知ることが出来ます。

入退場自由ですので、子育てグループへの参加に興味のある方は是非お立ち寄りください！



- 日 時** 令和2年2月28日(金)
午前10時～11時30分
- 会 場** 中原区役所5階会議室
- 内 容** 子育てグループ紹介と懇談
親子体操「ミミケロ体操」の紹介 他
- 対 象** 生後0か月～就園前のお子様とその保護者
※妊娠中の方も参加可能です。

【問合せ】

中原区社会福祉協議会地域課 TEL：722-5500 FAX：711-1260

第68回神奈川県社会福祉大会

- ◆神奈川県知事表彰
 - 共同募金運動功労者
帆刈 正之(住吉地区社協)
- ◆神奈川県社会福祉協議会会長表彰
 - ボランティア功労団体
ミニデイ やすらぎ
- ◆神奈川県社会福祉協議会会長感謝
 - ボランティア功労団体
ぐるーぶ、ももちゃん
- ◆神奈川県共同募金会会長感謝
 - 神奈川県共同募金会会長感謝(個人)
向井 ふみじ
石井 敬子
 - 神奈川県共同募金会会長感謝(団体)
上平間第二町会
井田協友会
ボーイスカウト川崎第57団

全国社会福祉大会

- ◆厚生労働大臣表彰
 - 民生委員優良活動団体
大戸第2地区民生委員児童委員協議会
- ◆中央共同募金会会長表彰
 - 奉仕功労者
井上 一枝

福祉用具リサイクル

中原区社協では、福祉用具をゆずりたい方と必要な方の橋渡しをしています。

ゆずります

- ◆浴室用車いす◆ポータブルトイレ
- ◆シャワーチェア◆シルバーカー
- ◆伸縮杖◆車いす(自走式)
- ◆浴槽用すのこ

ゆずってください

随時募集中！お気軽にどうぞ。

《お問合せ》中原区社会福祉協議会
TEL 722-5500 FAX 711-1260
※先着順のためご希望に添えない場合があります。
※問合せ後の連絡・引き取りは当事者同士で行っていただきます。

ありがとう

温かい心

令和元年9月3日～令和元年12月6日までの「ボランティア銀行なから」への善意の寄附金品は次のとおりです。これらは地域の福祉関係団体や施設などへお贈りしています。

【寄附金】
・大塚啓一

(敬称略)